

2024 年度 横浜みどりアップ計画実績報告書
【別冊】

—みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜—

横浜みどりアップ計画の評価・提案 【案(抜粋)】

横浜みどりアップ計画市民推進会議 2024 年度報告書

横浜みどりアップ計画市民推進会議

2025 年〇月

目 次

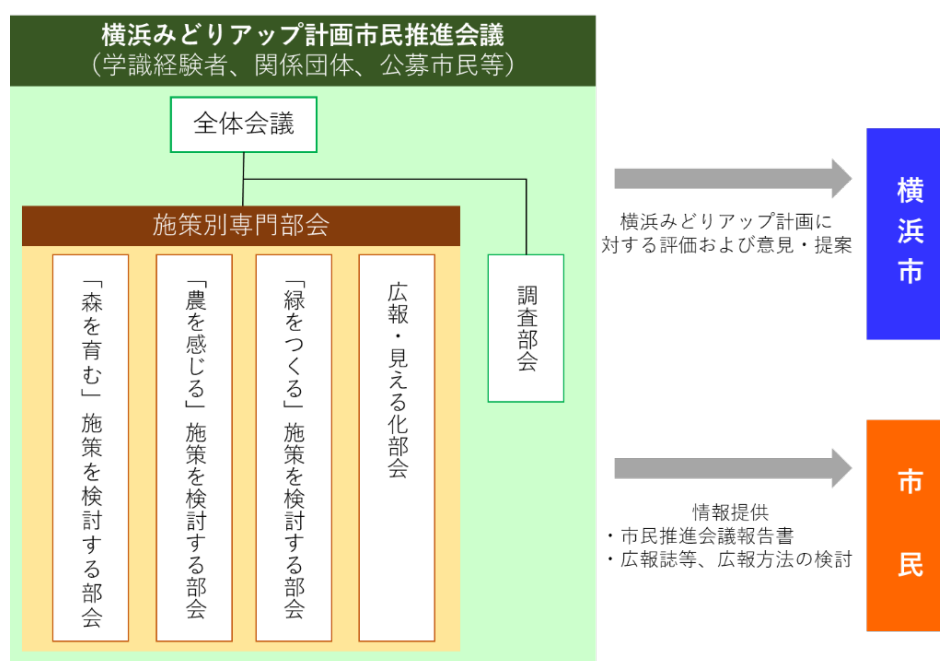
1	はじめに	1
2	横浜みどりアップ計画市民推進会議について	○
3	市民推進会議 2024～2025 年度の活動実績.....	○
	(1) 活動の概要	
	(2) 活動の詳細内容	
	ア 市民推進会議（全体会議）	
	イ 施策別専門部会	
	ウ 広報・見える化部会	
	エ 調査部会（現地調査）	
4	みどりアップ計画の評価・提案	○
	◆計画の体系	
	(1) 計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む.....	○
	施策 1 まとまりのある樹林地の保全・活用	
	(2) 計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる.....	○
	施策 1 農に親しむ取組の推進	
	施策 2 「横浜農場」の展開による地産地消の推進	
	(3) 計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる.....	○
	施策 1 市民が実感できる緑や花の創出・育成	
	施策 2 ガーデンシティ横浜の更なる推進	
	(4) 効果的な広報の展開.....	○
	市民の理解を広げる広報の展開	
	(5) その他事項に対する評価・提案.....	○
5	市民推進会議委員名簿	○
6	市民推進会議委員からのコメント	○
7	広報・見える化部会からの情報提供	○

2 横浜みどりアップ計画市民推進会議について

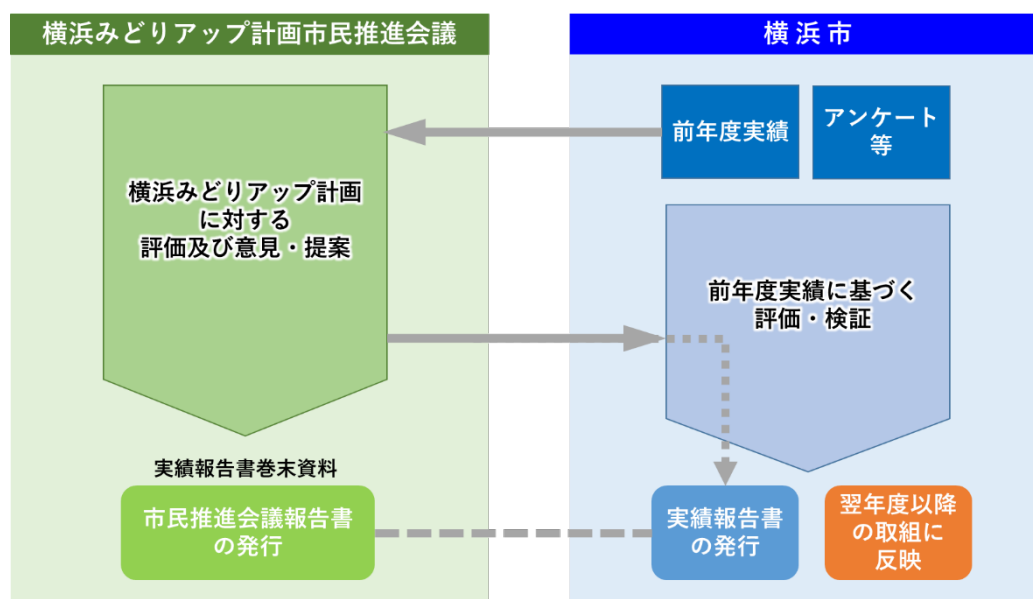
横浜みどりアップ計画市民推進会議は、市民参加の組織により、横浜みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民への情報提供等を行うことを目的として、2009年に設置され、2012年からは条例設置の附属機関に位置付けられました。これまでに全体会議や施策別専門部会の開催に加え、参加市民を公募したオープンフォーラムや現地調査を実施し、市民意見の聴取にも努め、計画の評価・提案を行ってきました。

市民推進会議でいただいた計画の評価・提案は報告書としてとりまとめ、翌年度以降の取組に反映します。

なお、2024年度からは新たな委員も含め、学識経験者や関係団体、町内会・自治会代表、公募市民の計17名で活動しています。（○頁に委員名簿を掲載）



実績検証の体系図



(1)計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森(樹林地)の多様な役割や機能が発揮されるよう、緑のネットワークの核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全した森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

施策1 まとまりのある樹林地の保全・活用

**事業① 緑地保全制度による
指定の拡大・市による買取り**
(1)緑地保全制度による
指定の拡大・市による買取り

事業② 良好な森の育成
(1)森の多様な機能に着目した
森づくりの推進
(2)指定した樹林地における
維持管理の支援

事業③ 森に関わる多様な機会の創出
(1)森づくりを担う人材の育成
(2)森づくり活動団体への支援
(3)森に関わるきっかけづくり
(4)森の多様な楽しみづくり



実績報告書関連ページ

- 取組の評価・検証
p.〇〇～p.〇〇
- 各区の実績
p.〇〇～p.〇〇



事業①特別緑地保全地区に新規指定された緑地
(神奈川区 羽沢町具行特別緑地保全地区)



事業②森の多様な機能に着目した森づくりの推進(泉区 古橋市民の森)



事業③森に関わる多様な機会の創出(緑区 新治市民の森)



事業③森に関わる多様な機会の創出(瀬谷区 森のネイチャーゲーム)

◆施策1についての評価・提案

事業①について

【緑地保全制度による指定の拡大・市による買取りについて】

・森を見ても、そこが緑地保全制度で指定された場所なのか、また、横浜市の管理している場所

なのかなどは分かりません。樹林地の状況を市民に分かりやすく伝える工夫などについて、引き続き検討が必要です。

- ・
- ・

【保全した樹林地の整備について】

- ・買取り直後や手続中の樹林地は整備が行われていないため、人が入り込んでしまう場合もあるようです。まずは柵の設置や周知をする等、わかりやすくする措置を検討してください。

- ・
- ・

事業②について

【森づくりの推進、指定した樹林地の維持管理の支援について】

- ・地球温暖化の影響により、樹林地の状況が変化しつつあります。樹林地の抱える課題の変化に対応したみどり税の活用を検討してください。

- ・
- ・

事業③について

【森づくりを担う人材の育成、活動団体への支援について】

- ・
- ・

【森に関わるきっかけづくり(イベント・情報発信)】

- ・市民の森のような開放されている森では、山野草の盗掘やごみのポイ捨てといったマナー違反も見受けられます。森を利用する上でのルールやマナーが市民にしっかりと伝わるように、分かりやすい周知の方法を検討してください。

- ・
- ・

【森の多様な楽しみづくり(市民の森の開園、利活用の検討)】

- ・
- ・

「森を育む」施策を検討する部会 部会長コメント

- ・
- ・

(5) その他事項に対する評価・提案

◆委員からの意見の反映について

- ・市民推進会議から評価・提案はこれまでも行ってきましたが、それがどのように計画に反映されているのかが不明瞭に感じます。計画への反映方法とその見せ方を整理する必要があるのではないのでしょうか。

◆報告書の構成について

- ・みどりアップ計画実績報告書及び市民推進会議報告書の構成の見直しは非常によい取組です。今後も常に現状の見直しを行い、より良い方法を模索し続けてください。

◆実績の評価・検証について

- ・目標値を達成できなかった取組については、その原因を検証し、目標値と予算の妥当性等も含めて検討が必要です。市民推進会議においても、今後議論していくべきだと考えます。

6 市民推進会議委員からのコメント

市民推進会議の委員を務めてきたなかで感じたことや、生活の中で、緑について日ごろ各委員が感じたことについて、委員の皆さまからもコメントをいただきました。

委員ごとにコメントをいただきます。



横浜みどりアップ 葉っぴー

2025年〇月発行
横浜みどりアップ計画市民推進会議